



事業継続マネジメント方針

TSMC は、強固な事業継続マネジメント (BCM) システムの構築を通じてオペレーショナルレジリエンスを維持し、事業の中断に効果的かつ迅速に対応するとともに、会社とその利害関係者の利益を保護します。

強固な BCM システムを構築するための TSMC の目標は次のとおりです：

- 事業の中断を最小限に抑え、事業を中断させるような事象の発生中及び発生後における事業継続性を確保すること
- 人、技術、情報、物的資源を含む資産を保護すること
- 経済的損失を最小限に抑えること
- 法令を遵守すること
- 信頼と信用を維持するための、正確で信頼できる利害関係者とのコミュニケーションを確保すること
- オペレーショナルレジリエンスを強化すること

TSMC の BCM フレームワークは、以下の要素で構成されます。

- レジリエントな文化
- 確立された BCM ガバナンス
- 体系的な BCM プロセス
- 強固な BCM コア機能
- 継続的な改善

TSMC の BCM フレームワークの詳細は、対応する会社機能や遂行プロセスを含め、「TSMC Crisis and Business Continuity Management Procedure」に定められています。

Business Continuity Management Steering Committee は、会社の進むべき方向性を定め、BCM 計画の策定と遂行を主導します。

TSMC は、経営陣と従業員が一丸となって BCM における目標を達成する責任を果たします。

C.C. Wei
会長兼最高経営責任者
June 2024